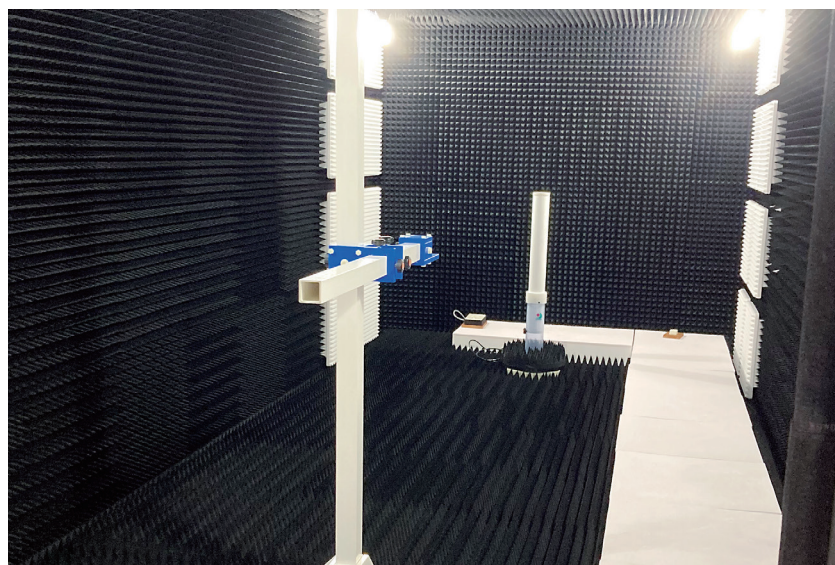


アンテナ評価電波暗室



アンテナ評価の開発・設計用に。

■ 用途

小型電子機器の設計・開発用に。
携帯電話・無線LAN・Bluetooth等の
通信装置の評価。

■ 特徴

シールドルームの内側に
電波吸収体を取付けたマイクロ波用電波暗室。

小型から大型まで設計可能。
小型の電波暗室も製作可能。

アンテナの指向性・パターン測定・
実効放射電力測定に対応。

ターンテーブル・ポジショナなどの
附帯設備も取り揃えております。

ご利用環境に合わせて性能設計可能。
お客様のご要望にお応えいたします。

標準仕様

名 称		アンテナ評価電波暗室
寸 法（参考※）		シールド面寸法：W3,000×D7,000×H3,000（補強鉄骨含む外寸法W3,200×D7,200×H3,200） ※仕様により寸法設計と致します。
性 能		無響特性（代表例）：1GHz/25dB以上 5GHz～/40dB以上 ※寸法・吸収体により変わります。
自由空間 定在波比法		自由空間定在波比法とは、電波暗室のクワイエットゾーン内における無響特性を評価する方法で、今日デファクトスタンダードとして広く一般的に行われている方法です。
		電波暗室内では、直接波と各壁面からの反射波が干渉し定在波が発生しています。受信アンテナをクワイエットゾーン内で移動させることで定在波の振幅を計測し、反射量を求めます。この際、送受信に指向性を持つアンテナを使用することで、各壁面からの反射の量と到来方向を知ることができます。定在波の測定は方位角、仰角方向に対して一定角度毎に行い、得られたワースト値を無響特性とします。
構 成	構 造	電磁波シールドパネル＋電波吸収体
	外 装	シールドパネル現し（ガルバリウム鋼板現し）
	内 装	電波吸収体現し
シールド扉		W1,200×H2,000mm ナイフエッジタイプ 片開シールド扉
換気口		□300電磁波シールドハニカム2面 （換気扇付）
コネクタパネル		N（J/J）×2、SMA（J/J）×2、貫通管内径φ50mm各1本
電源設備		電源フィルタ、絶縁トランス ・1φ100V20A×1系統（一般電源） 上記以外に照明回路用の電源が設置されます。
電気設備		LED電灯、非常灯 2P＋E付2連100Vコンセント、分電盤（ブレーカ組込）
弱电設備		火災報知器用フィルタ ※火災報知器は別途といたします。

オプション

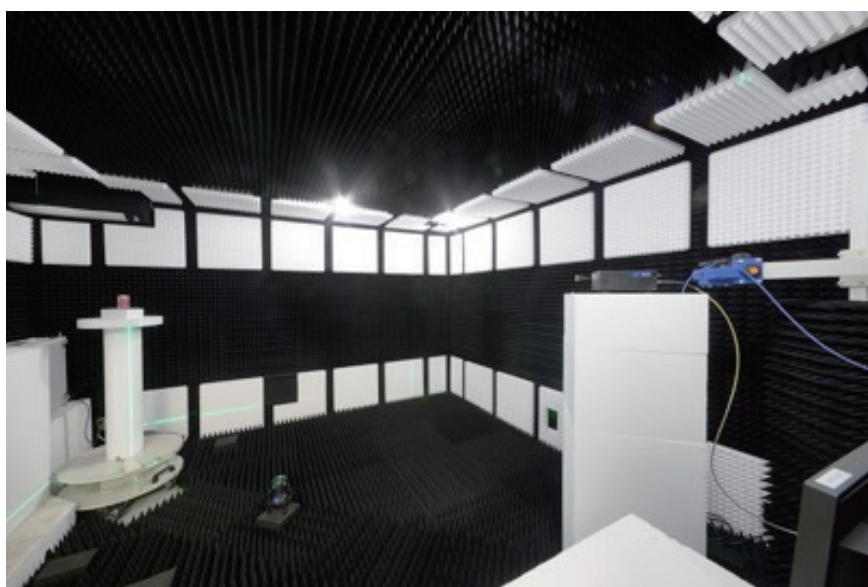
通信設備	TEL設備、LAN設備、インターホン、USB1.1、GP-IB、RS-232Cなど
防災設備	スピーカ、バトライト、ブザー
空調設備	空調工事一式（空調用シールドハニカムなど）
信号取出口	貫通管、コネクタパネル（各種同軸コネクタ）
ソフトウェア	アンテナパターンソフトウェア
ポジション 光仕様	ターンテーブル：分解能0.1°・直径400mm・回転速度0.4～4rpm・搭載許容荷重100kg
	ローテーションポジション：分解能0.1°・回転速度0.25～2.5rpm
試験台	発泡試験台（必要寸法に合わせ製作可能）
その他	シールドカメラシステム、各種配管（エアー、水など）、焼付塗装シールドパネル仕様の変更など

※上記以外のオプションについてもお問い合わせください。

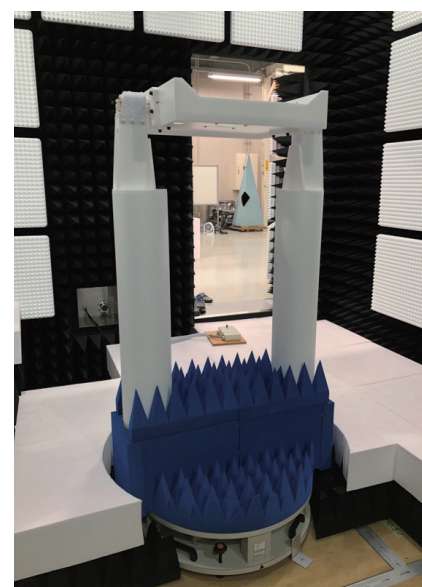
別途工事について

一次側工事	各ユーティリティへの一次側工事。（電源、アース、火災報知器など）
火災報知器	火災報知器器具、一次側配線、器具取り付け動作試験など
書類手続き	各官公庁への書類手続き。

参考イメージ



小型アンテナ評価暗室内部



ポジション

日本シールドエンクロージャ株式会社

Japan Shielded Enclosures Co.,LTD.

□ 本社・工場	〒570-0043 大阪府守口市南寺方東通4-11-12	TEL:06-6998-7771
□ 東京営業所	〒111-0052 東京都台東区柳橋2-6-204	TEL:03-5820-0540
□ 横浜営業所	〒224-0041 横浜市都筑区仲町台1-28-7-304	TEL:045-530-3476

JSE
Japan Shielded Enclosures

<https://www.jse-emc.co.jp>